



## 池田町教育委員会

〒910-2511 福井県今立郡池田町藪田 5-1  
TEL:0778-44-8006 FAX:0778-44-7771

池田町生まれのNEWスポーツ!

# ウッドスポーツ

## WOOD SPORTS



### モッター

木を切る技術を要する  
「モッター」競技



### 立ッター

チーム全員の知恵を要する  
「立ッター」競技



### ゲッター

チーム全員で息を合わせる  
「ゲッター」競技

# IL-IL BOOK



切る！

# ウッドスポーツとは

WOOD SPORTS

ウッドスポーツは、平成29年に福井県池田町で考案された新しい種目です。以下の3種目からなり、木の持つ魅力や温かみに触れ、仲間づくりにつながり、子どもから高齢者まで楽しめるスポーツです。

## 基本的なルール

### 1.参加人数

1チーム4人とする。

### 2.競技道具

1チームが使用する道具

#### 木ッダー

- ノコギリ：1本
- 角材：一般男子／18cm角、一般女子／12cm角

#### 立ッダー

- ブロック(15cm角)：15個

#### ゲッダー

- 木製板(1本 2.5m)：2本

### 3.記録

競技終了までのタイムを計測する。(小数第2位まで)

#### 木ッダー

制限時間内に競技を終了することができなかった場合、制限時間を記録とする。

#### 立ッダー

制限時間内に15個のブロック全てを積み上げることができなかった場合、残った個数1個につき10秒加算したタイムを記録とする。

#### ゲッダー

ゴールしたタイムを記録とする。

### 4.順位の決定

3種目の合計タイムで順位を決定する。

積む！



駆ける！





# 木ッター

腕力だけでない。  
問われる素早く切るスキル。

## 木ッター競技説明 KITTA-

ノコギリで角材を切り落とす早さを競う。

### 競技の流れ

- 1 競技前に、くじ引きにより角材を選ぶ順番を決め、角材を選定する。
- 2 4人のリレー方式で実施する。
- 3 審判の合図で第1走者と第4走者がスタートし、10m先の競技エリアに向かう。
- 4 第4走者は角材を押さえ、第1走者は角材を切る。
- 5 第1走者は、切り落とした木っ端を台の上に置き、角材を押さえる。
- 6 第4走者はスタート地点に戻り、第2走者とタッチをしてリレーする。
- 7 以降の走者も同様に実施していき、第4走者が角材を切るときは、第3走者が角材を押さえる。
- 8 最終走者である第4走者が、切り落とした木っ端を台の上に置いた時点で競技終了とする。

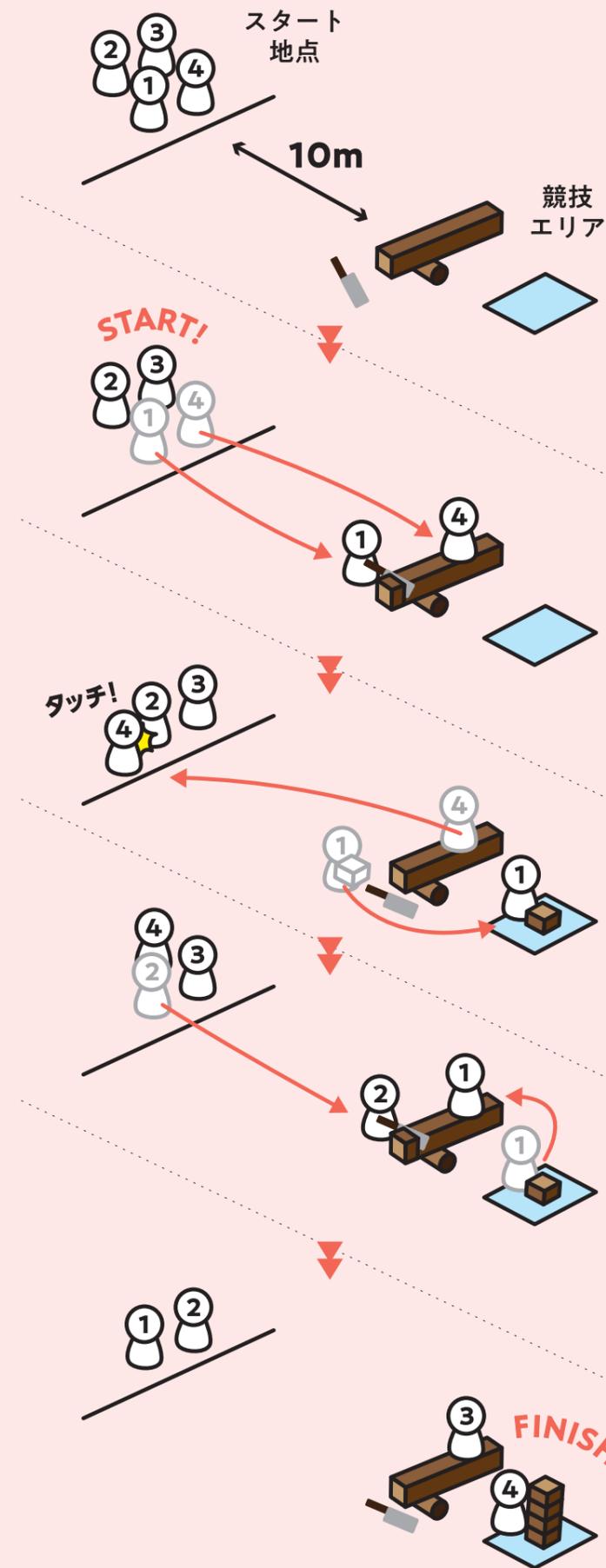
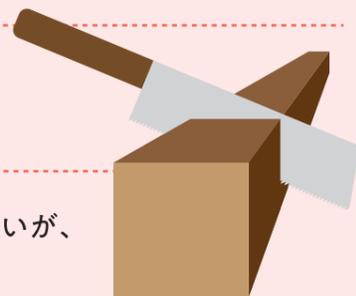
【順番】角材を切る人：第1走者 → 第2走者 → 第3走者 → 第4走者  
角材を押さえる人：第4走者 → 第1走者 → 第2走者 → 第3走者

### 制限時間

競技時間は原則 15 分間とする

### 失格

ノコギリが破損した場合、競技が続行可能であれば続けても良いが、続行不可能な場合は失格となる。



- 審判の合図で①と④がスタート。
- ①が角材を切り、④が角材を押さえる。



- ①は切った木っ端を台の上に置く。
- ④はスタート地点に戻り、②とタッチをしてリレーする。

- ①は角材を押さえる。
- ②は競技エリアに向かい、角材を切る。

- 同じ行程を繰り返し、④が木っ端を台の上に置いた時点で競技終了となる。



# 立ッター

慎重かつ大胆に。  
求められるバランス感覚と知恵。

## 立ッター競技説明 TATTA-

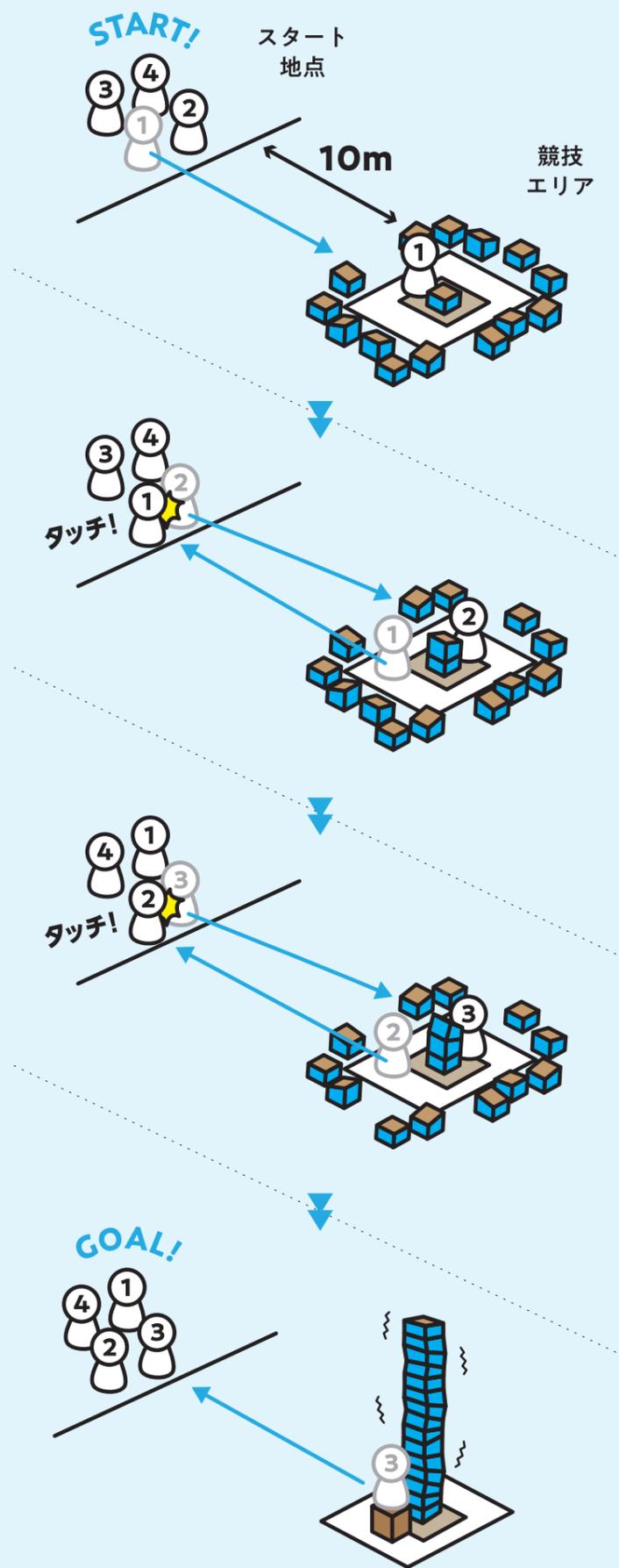
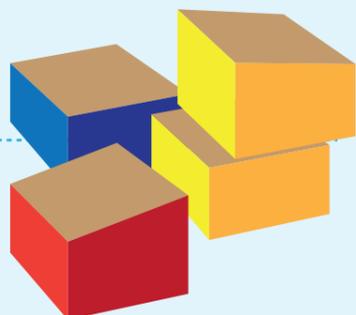
1本の角材から作られた15cm角のブロックを、  
15個積み上げる早さを競う。(積み上げると、高さ約185cm)

### 競技の流れ

- ① 4人のリレー方式で実施する。
- ② 走順を決め、審判の合図で第1走者がスタートし、10m先の競技エリアに置いてあるブロックを1個選び板の上に積む。
- ③ ブロックを積む際は、ブロックの着色していない面(切り口)を上又は下にして積む。
- ④ スタート地点に戻り、次の走者とタッチをしてリレーする。
- ⑤ 競技途中でブロックが崩れた場合、制限時間内であればその状態から競技を続行できる。
- ⑥ スタート地点と競技エリアを1往復する間に積むことのできるブロックは1個とする。  
注) ブロックを1個積み終えた後に崩れてきた場合は、積み直すことはできない。
- ⑦ 1個積み上げたあとであれば、ずれているブロックを修正することができる。  
注) 積む前に修正することはできない。
- ⑧ 全てのブロックを積み上げた場合、ブロックが崩れて地面に落ちる前にスタート地点に戻った時点で競技終了とする。

### 制限時間

競技時間は原則3分間とする



● 審判の合図でスタート。  
ブロックを一つ選び、  
積み板の上に積む。



● 着色していない面(切り口)を  
積んでいく。  
※ブロックが倒れた場合、  
制限時間内であればその状態から  
競技を続行できる。  
● 積み終わったら、スタート地点に  
戻り、次走者とリレーする。



● 同じ行程を繰り返す。

● 全15個のブロックを積み上げ、崩れ落ちる前にスタート地点に戻った時点で終了。



# ゲッター

四身一体。  
試される4人の協調性。



## ゲッター競技説明 GETTA-

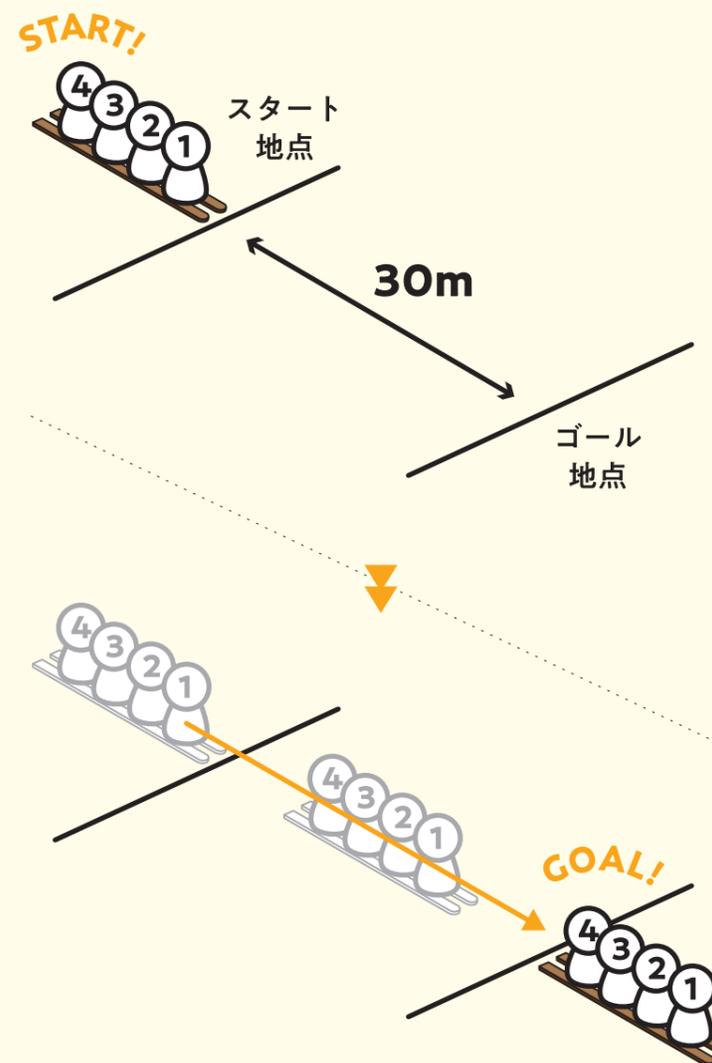
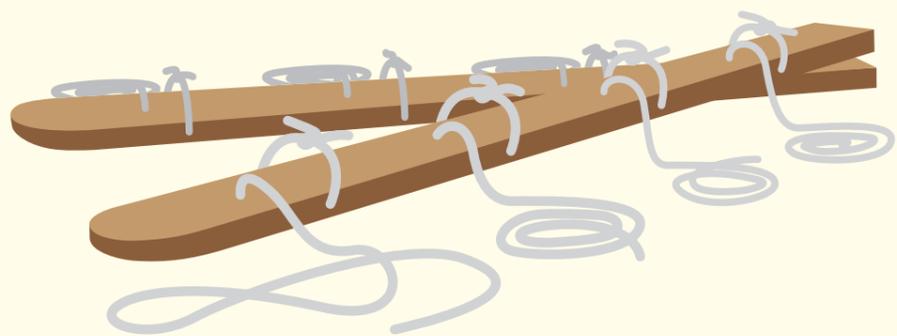
4人用ゲッター（木製の長い下駄）を履き、動きを合わせながら前進して早さを競う。

（ムカデ競走の要領）

### 競技の流れ

- ① スタート合図の前に、4人がゲッターを履く。
- ② 審判の合図でスタートし、30m先のゴールを目指す。
- ③ ゲッターの左右両方のかかとがゴールラインを通過した時点で競技終了となる。ただし、4人全員がゲッターを履いていることが条件となる。

注) 競技中にゲッターから足が外れ床についている場合は、競技を中断し履き直してから競技を続行すること。



●4人でゲッターを履き、審判の合図でスタート。



●ゲッターの左右両方のかかと部分がゴールラインを通過した時点で競技終了。





**WOOD SPORTS**

